



## 平成 18 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 11 月 14 日

上場会社名 株式会社アウトソーシング

（コード番号：2427 JASDAQ）

（URL <http://www.outsourcing.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 土井春彦  
責任者役職・氏名 常務取締役管理本部長 梅原正嗣

TEL：(054) 281 4888

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 四半期財務情報における税金費用は、四半期損益計算書の税引前当期純利益に年間予測税率を乗じて計上しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 連結(新規) 1社 (除外) 社 持分法(新規) 社 (除外) 社  
 連結(新規) 1社 サンケイ工業株式会社

### 2. 平成 18 年 12 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 1 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第3四半期	15,298	(16.3)	146	( )	145	( )	112	( )
17年12月期第3四半期	13,152	( )	145	( )	151	( )	68	( )
(参考)17年12月期	17,881	(8.1)	95	(84.2)	103	(82.2)	34	(87.8)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年12月期第3四半期	897	14		
17年12月期第3四半期	542	09	526	97
(参考)17年12月期	273	51	267	79

- (注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。  
 2. 前第1四半期より四半期経営成績の開示を行っているため、平成17年12月期第3四半期の前年同四半期増減については記載しておりません。  
 3. 平成18年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益につきましては、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期における生産アウトソーシング業界は、主たる顧客である多くの製造企業の業績は、雇用・所得環境の改善により個人消費が緩やかに増加する等の景気回復基調を背景として、高水準で推移しておりますが、原油価格の高値推移、長期金利の上昇懸念等、景気の先行きに対する不透明感が払拭できない状況も続いており、変動対応を目的とする生産アウトソーシングの活用ニーズは、引き続き高い水準にあります。一方、一部の企業の違法行為への行政指導を発端として、顧客企業においてコンプライアンスの強化が進展していることから、アウトソーサーに対しても顧客企業のコンプライアンスを共に推進できる体制の有無が問われる状況が顕著となっております。

このような状況の下、当社は、従前よりコンプライアンスの遵守と体制の強化に努め、顧客企業より取り組みが高く評価されております。加えて、従来から当社が顧客企業に対し提案しております「プロフィット・シェアリング・モデル（双方の経営資源を融合し、改善を進め、生じたプロフィットをシェアするモデル）」への評価の高まりを受け、足元の業績は堅調に推移していると共に第4四半期から来期にかけての伸長を見込んでおります。

一方、利益面では、生産アウトソーシング・ニーズの拡大やコンプライアンス等の市場環境の変化を見越した内部管理体制の整備や当上期に行いました医薬事業の立ち上げ準備及び子会社である株式会社アネブルでの自動車部品（アフターパーツ）の開発等に関わる先行投資の影響にて、一時、利益を圧迫しておりましたが、売上高の伸長により、利益改善の基盤が整いつつあり、第4四半期以降には顕著な回復を見込んでおります。

この結果、売上高は 15,298 百万円（前年同期比 16.3%増）、営業利益は 146 百万円、経常利益は 145 百万円、当期純利益は 112 百万円という結果になりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第3四半期	5,065	1,547	30.6	12,197 91
17年12月期第3四半期	3,635	1,876	51.6	14,878 84
(参考)17年12月期	3,630	1,844	50.8	14,625 40

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び 現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第3四半期	94	439	544	422
17年12月期第3四半期	37	478	35	813
(参考)17年12月期	229	724	2	412

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の第3四半期末残高は 422 百万円となり、前年同期に比べ 390 百万円（48.0%）の減少となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間における営業活動による資金の減少は 94 百万円となりました。これは、税金等調整前第3四半期純損失 108 百万円及び売上債権の増加 394 百万円に対し、減価償却費 176 百万円及び仕入債務の増加 153 百万円となったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間における投資活動による資金の減少は 439 百万円となりました。これは、社員寮等有形固定資産の取得による支出及び子会社株式の取得による支出等を反映したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間における財務活動による資金の増加は 544 百万円となりました。これは、短期及び長期借入金の増加によるものであります。

平成 18 年 12 月期の連結業績予想（平成 18 年 1 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	21,700	110	22

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 174円96銭

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。従いまして実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

当第3四半期における業績は、概ね予想通りに推移しており、平成 18 年 8 月 21 日に発表しました業績予想に変更はありません。

## 〔添付資料〕

## 1.(要約)四半期連結貸借対照表

区分	当第3四半期末 (平成18年9月30日)		前第3四半期末 (平成17年9月30日)		増減 金額(千円)	(参考) 前連結会計年度末 (平成17年12月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
流動資産							
1 現金及び預金	465,178		914,114		448,935	422,908	
2 受取手形及び売掛金	2,527,480		1,855,867		671,612	1,959,505	
3 たな卸資産	77,710		18,050		59,659	16,295	
4 その他	273,218		144,719		128,498	235,857	
貸倒引当金	2,062		379		1,682	404	
流動資産合計	3,341,525	66.0	2,932,372	80.7	409,152	2,634,162	72.6
固定資産							
1 有形固定資産			73,646	2.0	769,903	224,743	6.2
(1) 建物及び構築物	582,947						
(2) その他	260,602						
有形固定資産合計	843,549	16.6			843,549		
2 無形固定資産	444,814	8.8	142,047	3.9	302,766	179,450	4.9
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	237,348		317,362		80,013	320,802	
(2) 敷金保証金	156,024		144,382		11,641	162,637	
(3) その他	40,290		25,713		14,577	108,852	
貸倒引当金	217		224		7	224	
投資その他の資産合計	433,446	8.6	487,233	13.4	53,787	592,068	16.3
固定資産合計	1,721,810	34.0	702,927	19.3	1,018,883	996,262	27.4
繰延資産	2,153	0.0					
資産合計	5,065,489	100.0	3,635,299	100.0	1,430,189	3,630,425	100.0

区分	当第3四半期末 (平成18年9月30日)		前第3四半期末 (平成17年9月30日)		増減 金額(千円)	(参考) 前連結会計年度末 (平成17年12月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
流動負債							
1 仕入手形及び買掛金	23,510				23,510		
2 短期借入金	665,893				665,893		
3 未払金	1,535,118		1,281,135		253,983	1,340,715	
4 未払費用	219,701		136,229		83,471	131,566	
5 未払法人税等	12,020		1,253		10,767	435	
6 未払消費税等	171,738		154,040		17,698	162,788	
7 賞与引当金	36,798		20,000		16,797		
8 預り金	205,016		152,367		52,649		
9 その他	18,743		2,033		16,709	105,583	
流動負債合計	2,888,539	57.0	1,747,060	48.1	1,141,479	1,741,088	48.0
固定負債							
1 退職給付引当金	15,179		12,017		3,162	12,833	
2 長期借入金	486,625				486,625		
3 社債	77,500				77,500		
4 その他	49,852				49,852		
固定負債合計	629,156	12.4	12,017	0.3	617,139	12,833	0.3
負債合計	3,517,695	69.4	1,759,077	48.4	1,758,618	1,753,921	48.3
(少数株主持分)							
少数株主持分						32,240	0.9
(資本の部)							
資本金			460,915	12.7		460,915	12.7
資本剰余金			571,715	15.7		571,715	15.7
利益剰余金			845,199	23.2		811,332	22.4
その他有価証券評価差額金			1,607	0.0		301	0.0
資本合計			1,876,222	51.6		1,844,263	50.8
負債、少数株主持分及び資本合計			3,635,299	100.0		3,630,425	100.0

区分	当第3四半期末 (平成18年9月30日)		前第3四半期末 (平成17年9月30日)		増減 金額(千円)	(参考) 前連結会計年度末 (平成17年12月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		金額(千円)	構成比 (%)
(純資産の部)							
株主資本							
1 資本金	468,025	9.2					
2 資本剰余金	578,825	11.4					
3 利益剰余金	660,690	13.0					
4 自己株式	152,786	3.0					
株主資本合計	1,554,754	30.7					
評価・換算差額等							
その他有価証券 評価差額金	1,283	0.1					
評価・換算差額等合計	1,283	0.1					
新株予約権	337	0.0					
少数株主持分	6,014	0.1					
純資産合計	1,547,793	30.6					
負債純資産合計	5,065,489	100.0					

## 2.(要約)四半期連結損益計算書

区分	当第3四半期 (自平成18年1月1日 至平成18年9月30日)		前第3四半期 (自平成17年1月1日 至平成17年9月30日)		増減 金額(千円)	(参考) 前連結会計年度 (自平成17年1月1日 至平成17年12月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)		金額(千円)	百分比 (%)
売上高	15,298,546	100.0	13,152,932	100.0	2,145,613	17,881,614	100.0
売上原価	12,920,204	84.5	11,109,735	84.5	1,810,469	15,091,303	84.4
売上総利益	2,378,341	15.5	2,043,197	15.5	335,143	2,790,311	15.6
販売費及び一般管理費	2,524,944	16.5	1,897,408	14.4	627,536	2,694,776	15.1
営業利益( :損失)	146,603	1.0	145,789	1.1	292,392	95,534	0.5
営業外収益							
1 受取利息	5,348		4,675		672	7,357	
2 受取配当金	4				4	1	
3 その他	9,408		757		8,651	850	
営業外収益計	14,761	0.1	5,432	0.0	9,328	8,209	0.1
営業外費用							
1 支払利息	10,718		17		10,700	195	
2 その他	2,444				2,444		
営業外費用計	13,162	0.0	17	0.0	13,145	195	0.0
経常利益( :損失)	145,004	0.9	151,204	1.1	296,209	103,548	0.6
特別利益							
1 固定資産売却益	2,070		1,461		609	1,461	
2 貸倒引当金戻入益	735		941		205	537	
3 保険解約返戻金	42,789		13,917		28,871	13,917	
4 持分変動利益						2,759	
特別利益計	45,595	0.3	16,320	0.1	29,275	18,676	0.1
特別損失							
1 前期損益修正損						6,866	
2 固定資産除売却損	9,293				9,293	4,440	
3 出資金評価損			7,249		7,249	7,249	
特別損失計	9,293	0.1	7,249	0.0	2,043	18,557	0.1
税金等調整前第3四半期 (当期)純利益( :純損失)	108,702	0.7	160,274	1.2	268,976	103,667	0.6
法人税、住民税及び事業税	43,927	0.3	91,917	0.7	47,989	69,177	0.4
少数株主損失	39,817	0.3			39,817		
第3四半期(当期) 純利益( :純損失)	112,811	0.7	68,357	0.5	181,169	34,490	0.2

### 3.(要約)四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期連結会計期間(自平成18年1月1日至平成18年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成17年12月31日残高(千円)	460,915	571,715	811,332		1,843,962
当四半期中の変動額					
新株の発行	7,110	7,110			14,220
剰余金の配当			37,830		37,830
四半期純損失( )			112,811		112,811
自己株式の取得				152,786	152,786
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額					
当四半期中の変動額合計 (千円)	7,110	7,110	150,641	152,786	289,207
平成18年9月30日残高(千円)	468,025	578,825	660,690	152,786	1,554,754

	評価・換算差額等		新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計			
平成17年12月31日残高(千円)	301	301		32,240	1,876,503
当四半期中の変動額					
新株の発行					14,220
剰余金の配当					37,830
四半期純損失( )					112,811
自己株式の取得					152,786
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額	1,584	1,584	337	38,254	39,502
当四半期中の変動額合計 (千円)	1,584	1,584	337	38,254	328,710
平成18年9月30日残高(千円)	1,283	1,283	337	6,014	1,547,793

4.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第3四半期 (自平成18年1月1日 至平成18年9月30日)	前第3四半期 (自平成17年1月1日 至平成17年9月30日)	増減	参考 前連結会計年度 (自平成17年1月1日 至平成17年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前第3四半期(当期)純利益 ( : 純損失)	108,702	160,274	268,976	103,667
減価償却費	176,693	28,276	148,416	68,474
連結調整勘定償却額	15,114		15,114	
貸倒引当金の増加( : 減少)額	996	941	1,937	916
賞与引当金の増加( : 減少)額	36,798	20,000	16,797	
退職給付引当金の増加( : 減少)額	2,346	2,375	29	3,191
受取利息及び受取配当金	5,348	4,675	672	7,358
支払利息	10,718	17	10,700	195
投資有価証券売却益	100		100	
有形固定資産除売却損	21,343		21,343	4,440
有形固定資産売却益	2,070	1,461	609	1,461
保険解約戻戻金	42,789	13,917	28,871	13,917
出資金評価損		7,249	7,249	7,249
売上債権の減少( : 増加)額	394,601	289	394,311	103,928
たな卸資産の減少( : 増加)額	1,881	9,552	7,671	7,797
仕入債務の増加( : 減少)額	153,631	137,187	16,443	193,447
未払消費税等の増加( : 減少)額	4,757	131,971	127,213	123,223
その他	104,512	66,225	38,287	97,388
小計	38,096	258,797	296,894	24,674
利息及び配当金の受取額	4,583	1,810	2,772	4,856
利息の支払額	10,741	17	10,724	47
法人税等の支払額	50,621	297,814	247,193	258,614
営業活動によるキャッシュ・フロー	94,875	37,223	57,652	229,130
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出	93,901	101,000	7,098	68,900
定期預金の払戻による収入	64,000	6,000	58,000	64,900
有形固定資産の取得による支出	387,920	19,810	368,109	210,096
有形固定資産の売却による収入	4,756	3,904	851	3,904
無形固定資産の取得による支出	88,579	108,151	19,571	150,652
子会社株式の取得による収入	109,882		109,882	
投資有価証券の取得による支出	188	799,911	799,723	799,913
投資有価証券の売却による収入	100,000	500,000	400,000	500,000
貸付による支出				86,000
貸付金の回収による収入	21,369		21,369	
敷金保証金の差入による支出	59,548	18,771	40,776	41,967
敷金保証金の返還による収入	68,725	26,867	41,857	31,807
保険積立金の積立による支出	101	892	791	1,189
保険積立金の解約による収入	51,499	33,838	17,661	33,838
その他	10,018	500	9,518	500
投資活動によるキャッシュ・フロー	439,789	478,426	38,636	724,767



	当第3四半期末 (自平成18年1月1日 至平成18年9月30日)	前第3四半期末 (自平成17年1月1日 至平成17年9月30日)	増減	参考 前連結会計年度 (自平成17年1月1日 至平成17年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増加( : 純減少)額	500,723		500,723	
長期借入による収入	350,000		350,000	
長期借入金の返済による支出	122,394	2,000	120,394	2,000
社債の償還による支出	7,500		7,500	
自己株式の取得による支出	152,786		152,786	
少数株主からの払込による収入				35,000
配当金の支払額	37,830	30,516	7,313	30,516
その他	14,220	3,042	17,262	
財務活動によるキャッシュ・フロー	544,433	35,558	579,992	2,483
現金及び現金同等物に係る換算差額				
現金及び現金同等物の増加( : 減少)額	9,768	551,208	560,977	951,414
現金及び現金同等物の期首残高	412,908	1,364,323	951,414	1,364,323
現金及び現金同等物の期末残高	422,676	813,114	390,437	412,908

## 5. 会計処理の変更

### (固定資産の減損に係る会計基準)

当第3四半期連結会計期間より、固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

### (貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)

当第3四半期連結会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会企業会計基準第5号 平成17年12月9日)および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会 企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

従来の資本の部の合計に相当する金額は1,553,470千円であります。

なお、連結財務諸表規則の改正により、当第3四半期連結会計期間における第3四半期連結貸借対照表の純資産の部については、改正後の連結財務諸表規則により作成しております。